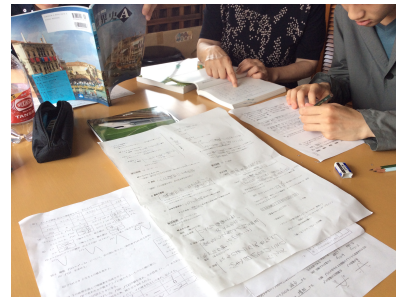


フリースクールForLife 入学までの流れ

フリースクールForLifeは、体験入学をすることができます。

体験入学はフリースクールの入学を前提としていませんので、体験期間中、または終了後に、入学しないという選択肢も取っていただけます。

なお体験入学は、毎日最初から最後まで来ることが目標ではなく、子どもさんが無理なく通学できる日数や間隔、時間帯などを考えていただくために重要なステップだと私たちは考えています。



①学校の見学 (要事前申し込み)

②体験入学 (8日間)

③面談 (最終日)

子どもさんの 意思

④入 学

- ・ 体験入学には、体験費用10,000円と、別途保険料1,130円（高校生は2,180円）が必要です。
- ・ 体験初日と最終日は、保護者の方にもお越しいただきます。（説明や手続きのため必ずお越しいただきます）
- ・ ①の見学後すぐにフリースクールに入学することもできます。
- ・ フリースクールに入学するかどうかは、子どもさんの意思で決めていただきます。
- ・ フリースクールご入学の際は、スクールの運営母体である、法人の会員へご加入いただきます。

職員紹介

常勤職員（4名）、非常勤職員（1名）、ボランティア（6名）

中林 和子 職員・理事長／ 特別支援教育士、中・高外国語教員免許

矢野 良晃 職員・副理事長／ 特別支援教育士、小学校一種教員免許

大橋 義和 職員・高等部担当

東野さつき 職員・小中学部担当／ 精神保健福祉士

甲斐 真弓 非常勤・高等部教務／ 中・高国語教員免許

理事（10名）

臨床心理士1名、精神科医1名、高校教員1名、新聞記者1名、ほか6名



お問合せ

ご見学、体験入学などの申し込み、ご相談は、下記までお気軽にお問い合わせください。

運営法人 特定非営利活動法人 ふぉーらいふ 法人番号：5140005003756／2002年兵庫県NPO認証：No.205

住 所 〒655-0022 兵庫県神戸市垂水区瑞穂通7-2

（ＪＲ・山陽電鉄垂水駅東口から北東へ徒歩12分）

電話番号 078-706-6186（FAX 078-706-6186）

Eメール forlife@hi-net.zaq.ne.jp

受付時間 火・水・金曜日 10：00分～18：00

月・木曜日は 12：00～18：00

事業内容 フリースクールForLife 不登校の小・中学生の学びと遊び支援
放課後クラブ 発達障がいなどの小・中学生の学び支援
高校ステーション 通信制課程の高校生の学び支援
親の会たんぽぽ 不登校の子どもを持つ保護者さんの支援
研修・講演会・連携 上記内容の研修や講演会、連携事業など

W E B <http://www3.to/forlife>

S N S Twitter Facebook Instagram YouTube



（建物の外観）



（WEBサイト）



「自主」「自立」「生活といのち」の フリースクールForLife

（運営法人）特定非営利活動法人 ふぉーらいふ



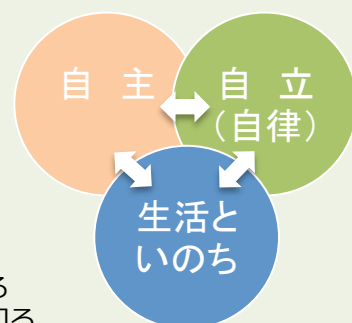
当法人は、フリースクールForLifeの運営を中心に、不登校や発達障がいなどの子どもたちと、その親を支援する非営利の団体です。

教育理念

自主 自分の好奇心を軸に、自ら進んで活動に参加する

自律（立） 自分のペースで活動する

生活といのち 子どもたちにとって安心で安全な居場所を作る
さまざまなヒト・モノ・文化との出会いを大切にする
体験活動を重視し、生活の中からさまざまなことを知る



フリースクールForLifeの活動

対象となる児童・生徒

フリースクールは、小学5年生から中学生3年生の誰もが入学できます。
また高校生は、17歳までであれば、高校ステーションに入学できます。
ご本人の意思があれば入学はもちろん、卒業についても、スタッフや保護者と相談して、いつでも自分で決めることができます。

様々なサポート

小中学生は、フリースクールの出席が所属校の出席扱いになります。
高校生は、所属校のレポート提出課題のサポートが受けられ、連携校の高校卒業資格が取得できます。

伸び伸びとスポーツを！

近隣の体育館や公園などで、バスケット、卓球、バドミントン、テニスなどのスポーツを選んで楽しむことができます。

体験活動

様々な自然体験や仕事体験を通じて、「達成感」「連帯感（協調性）」
「自分との対峙」「自己肯定感」「他者へのいたわり」といったことが学べます。具体には、木工や林業、料理、キャンプ、地域での仕事体験などの機会を提供します。活動は、子どもたちの話し合いで決めます。

地域との交流

いろいろな生き方をしている方、特技を持っている方を招いて交流したり、垂水区区民スポーツの日という地域行事へ参加するなど、地域と積極的に交流し、スクールを温かく見守ってくれる地域の中で、子どもたちがのびやかに学び、育つようなプログラムを実施します。

小・中学生の活動日時 月曜12:00～16:00、火・水・金曜10:00～16:00（木・土・日・祝日は休み）

小・中学生の学費など 入学金10,000円、学費33,000円／月毎、施設・活動費28,000円／学期毎

高校生の活動日時、学費その他詳細は、WEBサイトをご覧ください。



ミーティング



学習の時間



テニス



稲刈り



地域のお祭り

フリースクールForLifeの沿革

1997 不登校の子どもや発達障害を持つ子どもを支援する任意団体としてスクールを設立

2002 NPO法人格を取得。地域の中で様々な体験活動を企画・実施できるように

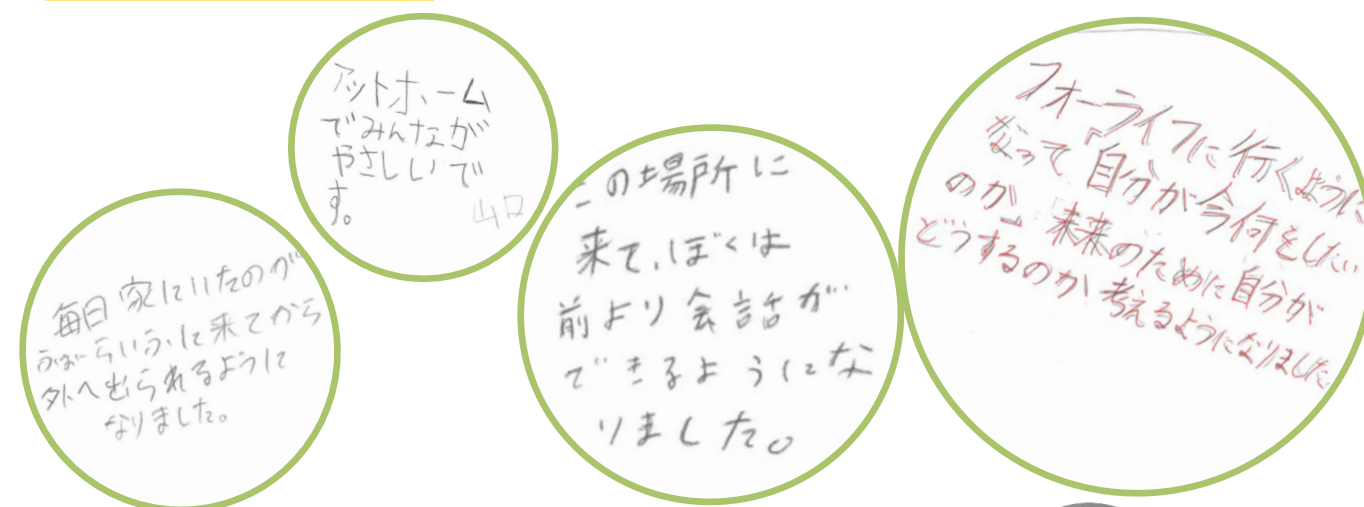
2004 兵庫県くすのき賞受賞

2015 文部科学省委託事業を受け、不登校研究事業にチャレンジ。神戸ロータリークラブ感謝状受賞

2019 兵庫県尼崎市の認定フリースクールとして承認される

開校22年で関わった子どもたちの人数 500名以上、相談件数は延べで12,000件以上

スクール生の声



保護者・卒業生の声



在校生の保護者 丹田 さん

卒業生 廣田 莉佳 さん

卒業生 光永 宗一郎 さん

「生き生きとした姿が見られるように」
娘がふぉーらいふへ通い始めて7年目となります。
幼稚園から小2までは、通えない時期と母親の付き添い登校の日々でした。小3はほとんど学校とは関わられませんでした。

フリースクールForLifeに入学したのは、娘が小学4年生の初夏でした。親子で様々な時間を共にして、学校以外で通える場所は...とお互いがフッと浮かんだ気持ちからでした。

娘は学校と全く違うスクールの空気に安心出来たのだと思います。最初から親の付き添い無しに過ごすことが出来ました。スクールの生徒の一員となり、生き生きとした姿もたくさん見られました。私は娘の姿を見て、ここまでの時間の必要を実感出来ております。

「よい友達と会えました」
フリースクールForLifeは、私にとって安心できる居場所の一つでした。みんなとお喋りをしたり、里山に行ったり、みんなと一緒にゲームをしたり、毎日が楽しくかったです。

とくに思い出深い活動は、募金のボランティアに参加したこと。赤羽募金のボランティアで、たくさん学ぶことがあり、その大切さを知れました。

スクールで、たくさんの活動に参加をしたおかげで、高校でも積極的に活動に参加できています。友達もたくさんできました。勉強も頑張っています。入学する前は、たくさんの不安がありました。でも、今は毎日自分のペースで楽しく高校生活を送っています。

「自分で考えることを学びました」
私は学校に行かなくなり、人と関わりが減りました。しかしフリースクールForLifeに行き、他の学年の人や地域の人と関わり、明るい性格に戻りました。

スクールでは休んでよいこと、自分のペースで進めばいいこと、自分で考えて進むことなどを学べました。

スクールの活動で印象に残っているものは里山活動で、木工や川遊び、流しそうめんなどいろいろ体験できてとても楽しかったです。

スクールを卒業したあと、芸工大へ進学。プロダクトインテリア学科で学んでいます。スクールに行かなかったら、このような道には進まなかっただろうと思います。